

令和4年度第1回江別市学校給食用食器検討委員会議事録

日 時	令和4年6月9日(木) 15時00分～15時40分
場 所	江別市立学校給食センター 研修会議室
出席委員	早川委員長、長谷川副委員長、草野美和子委員、鈴木委員、草野智大委員、小濱委員、倉田委員、三好景子委員、三好文夫委員、西委員、佐藤委員(11名)
欠席委員	東川委員(1名)
事務局	伊藤教育部長、佐藤教育部次長、根廻給食センター長、佐藤対雁調理場長、八木橋業務係長、瀧業務係主任(6名)
傍聴者	2名
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委嘱状の交付</li> <li>3 教育部長挨拶</li> <li>4 委員の紹介</li> <li>5 委員長及び副委員長の選出</li> <li>6 議事             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)協議事項                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食用食器の選定について</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>7 そ の 他             <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回検討委員会の開催について</li> </ul> </li> <li>8 閉会</li> </ol>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・江別市学校給食用食器検討委員会委員名簿</li> <li>《協議事項資料》</li> <li>・学校給食用食器の選定について</li> <li>・資料1 平成29年度以降の食器購入状況について</li> <li>・資料2 北海道内市町村の食事用具等一覧について</li> <li>・資料3 北海道内共同調理場における箸の調査結果について</li> <li>・資料4 前回の江別市学校給食用食器検討委員会における審議経過等について</li> <li>《その他資料》</li> <li>・資料5 今後の選定スケジュールについて</li> </ul>

▼会議内容

【開会】

○給食センター長

それでは、定刻となりましたので、ただ今から、令和4年度第1回江別市学校給食用食器検討委員会を開催いたします。

本日はお忙しい中、当委員会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。

また、この度は、各機関・各団体からのご推薦によりまして、委員をお引き受けいただきましたことに対しまして、お礼申し上げます。

私は、当委員会事務局の給食センター長の根廻と申します。どうぞよろしく願いいたします。

江別市学校給食用食器検討委員会は、委員12名をもって組織されており、児童及び生徒に対し、安心して提供できる学校給食用食器の選定について検討するため、学校給食用食器の安全性等に関する調査審議を行い、食器の更新、選定について教育委員会に意見・提言等を述べることを目的に設置しております。

本日の議事は、協議事項として「学校給食用食器の選定について」の1件となっておりますので、よろしくお願いいたします。

この学校給食用食器検討委員会は、要綱第5条第2項において、委員の過半数の出席をもって成立することとなっております。現在12名のうち、9名のご出席がありますので、委員会が成立しておりますことをご報告させていただきます。

なお、3人欠席されておりますが、長谷川委員からは、所用により遅れる旨、事前にご連絡がありました。それでは次第に従いまして進めさせていただきます。

### 【委嘱状の交付】

#### ○給食センター長

次第の2番目「委嘱状の交付」についてですが、委員となられた皆様には、教育部長から委嘱状をお渡しすべきところではございますが、新型コロナウイルス感染防止なども考慮し、事前にお手元に配布させていただいておりますので、ご了承いただきたいと存じます。

なお、本日欠席されている委員の皆さまには後日事務局からお届けいたします。

### 【教育部長挨拶】

#### ○教育部長

教育部長の伊藤でございます。開会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

まずは日頃から教育行政にご理解、ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

また、この度は、学校給食用食器検討委員会の委員にご就任いただくとともに、本日、お忙しい中ご出席いただきましたことに、重ねてお礼申し上げます。

今日は感染防止ということで、かなり頑丈に、パーテーションで区切っており、見づらいこともあり申し訳ありませんが、感染対策ということでご理解をいただきたいと思っております。

最近の新聞報道等では、小麦を初め、物の価格が上がっている、又は今後上がるということが出ております。

給食の食材におきましても、年間で、当初に契約してるものもありますけども、一部、今後購入予定のもので、価格が上昇することが懸念されるという状況でございます。

給食センターでは、文部科学省の学校給食摂取基準に定める必要な栄養素、カロリーを満たせるように、献立の工夫を行うなど、対応しているところでございます。

教育委員会といたしましても、まだ今年度始まったばかりですが、新たな負担を保護者に求めず、何とか、値上げをせずに乗り切れるように、対応していきたいと検討しているところでございますので、ご理解いただきたいと思っております。

さて、本委員会は、今後給食で使用する箸について、皆さんに選定をしていただくわけであります。

子供たちのために、それぞれの立場から積極的に意見を言っていただければありがたいと思っております。

本委員会は、予定では11月ごろまで複数回にわたり開催するということになっておりますので、皆さんから精力的に、ご意見いただければと思います。大変、ご苦労をおかけいたしますけれども、検討に当たり、皆さんの意見を十分反映させたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

これで私からのご挨拶は終わります。今日はよろしくお願いいたします。

### 【資料確認】

#### ○給食センター長

ここで、まず、事前にお配りした資料の確認をさせていただきます。

本日使用する資料として、次第、委員名簿、協議事項「学校給食用食器の選定について」、資料1の「平成29年度以降の食器購入状況について」、資料2の「北海道内市町村の食事用具等一覧について」、資料3の「北海道内共同調理場における箸の調査結果について」が3ページ、資料4の「前回の江別市学校給食用食器検討委員会における審議経過等について」、資料5の「今後の選定スケジュールについて」をお配りしております。

不足等はありませんでしょうか。

### 【委員自己紹介】

#### ○給食センター長

それではこれから、皆様から自己紹介をお願いしたいと思います。

お名前とともに所属など、簡単に結構ですので、ご挨拶を頂戴したいと思っております。

鈴木委員から順にお願いいたします。

(委員自己紹介)

#### ○給食センター長

ありがとうございました。

それでは、続きまして、事務局の紹介をいたします。

(事務局自己紹介)

### 【正副委員長の互選】

#### ○給食センター長

それでは、委員長・副委員長の選出ですが、選出方法につきまして、どなたかご提案はございますか。

(事務局一任の声)

#### ○給食センター長

「事務局一任」の声がありましたが、皆様にご異議がなければ、事務局案を提示させていただきたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

#### ○給食センター長

それでは、事務局案をお示しいたします。

従前より、その知識や経験を考慮し、会長には小中学校の校長先生から、副会長には食器を使用する児童生徒の父母の代表として、江別市PTA連合会から、選出しておりますことから、委員長には早川委員を、副委員長には長谷川委員にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

なお、長谷川委員には、事前に副委員長就任のご了承をいただいております。

ご賛同いただけましたら、拍手をお願いいたします。

(拍手)

#### ○給食センター長

ありがとうございます。

それでは、委員長は早川委員に、副委員長は長谷川委員にお願いさせていただきます。

それでは恐れ入りますが、早川委員長は、中央の委員長席にお移りください。

(早川委員長、委員長席へ移動)

### ○給食センター長

それでは、委員長から、一言ご挨拶を頂戴したいと思います。

### ○委員長

改めまして、この度委員長にご選任にいただきました、いずみ野小学校校長早川と申します。  
子供たちの食の安全のために、皆さんに忌憚のない内容の意見をいただきながら、有意義な検討委員会にしていきたいと思いますので、皆さんのご協力よろしくお願ひいたします。

### ○給食センター長

早川委員長、ありがとうございました。

議事に入る前に、江別市学校給食用食器検討委員会の公開につきましてご説明いたします。

江別市では、江別市情報公開条例第18条の規定により、市民の市政への参画を促進するとともに、公正で透明な市政を推進するために、審議会等は支障のない限り公開を原則としており、この委員会でも傍聴者を認めております。

また、会議の議事概要として、発言内容を発言者の氏名とともに市のホームページ等で公開いたしますので、ご了承いただきたいと思ひます。

本日は、2人の傍聴希望者が待機しております。

入場いただいて、これ以降の議事を傍聴いただこうと思ひますが、よろしいでしょうか。

### ○委員長

委員の皆さま、よろしいでしょうか。

(異議なし)

### ○給食センター長

それでは、傍聴者の方に入室していただきます。

(傍聴者入場)

傍聴者の方に申し上げます。

会議の開催中は、静穏に傍聴することとし、拍手その他の方法によりまして賛成、反対の意向を表明するような行為はご遠慮いただいておりますので、ご協力の程をよろしくお願ひいたします。

これ以降の議事の進行につきましては、早川委員長、よろしくお願ひいたします。

### ○草野美和子委員、長谷川副委員長到着

(挨拶)

### ○委員長

それでは、次第の6. 議事に入ります。

協議事項 学校給食用食器の選定についてですが、まずは、学校給食用食器の選定について、事務局から説明願ひます。

#### 【議事 (1)協議事項】

### ○対雁調理場長

皆様に学校給食用食器の選定についてご審議いただくに当たり、私からご説明させていただきます。

まず、「協議事項 学校給食用食器の選定について」1ページをご覧ください。

ここでは食器の素材について、現在使用しています食器に至るまでの変遷と、皆様にこれからご審議いただく食器について、事務局の考えもお示ししながらご説明いたします。

1 使用素材の変遷についてですが、平成19年7月まで使用していた食器から記載してまいります。

これより以前にはポリエチレン製の食器を使用していたこともあったと聞いております。食器の種類は小皿、中皿、カップ、箸となっております。

平成19年に食器検討委員会が発足して以降、変更時期に違いはありますが、当委員会の審議を経て小皿、中皿は強化磁器製に変更になりました。

カップは強化磁器製から変更はありません。

箸は樹脂製のPET箸、さらに現在使用している強化ナイロン樹脂製のアミハード箸に変更になっております。

次に、2 審議対象食器等についてですが、ただ今ご説明したとおり、小皿、中皿、カップは強化磁器製を使用しており、耐用年数が設定されていないなどの理由から、導入以降、破損等により不足した分を補充して使用しております。

このことから樹脂製の箸のように5年ごとの更新時期に検討するというようなことはしてきておりません。

箸については現在樹脂製の箸を使用しておりますことから、一般的な耐用年数である5年を目途に当委員会で審議のうえ更新しております。

今回、委員の皆様にご検討していただく事項といたしましては、事務局案ではございますが、①小皿、中皿、カップについては、皆さまから変更すべき等のご意見が無ければ、このまま継続して使用するというごことにいたしたいと思っております。

②箸につきましては、現在使用しておりますアミハード箸が令和5年度で更新時期を迎えますので、令和6年度以降に使用する箸についてご審議いただきたいと思います。

説明は以上です。

#### ○委員長

委員の皆さまから、何かご意見等ございますでしょうか。

(意見なし)

特にならぬのですが、事務局から案などありますでしょうか。

#### ○給食センター長

事務局案として、ご提示したいと思っております。

資料に記載しておりますとおり、箸の更新についてのみ、今回はご審議いただきたいと思っております。

また、小皿、中皿、カップの分につきましては、現行の強化磁器を継続して使用しまして、今後、更新の必要が生じた場合、大変お手数ですか、また当委員会で、ご審議いただきたいと思っております。

それから今後のスケジュールにつきましては、後ほどまた別の資料で、進め方につきましてご説明したいと思っております。

以上です。

#### ○委員長

ただ今の進行案についてご意見等ございますでしょうか。

(意見なし)

それでは当年度の食器検討委員会は、事務局案のとおり進行することといたしたいと思っております。よろしく願いいたします。

次に、平成29年度以降の食器購入状況について、資料1により、事務局から説明をお願いいたします。

#### ○対雁調理場長

これ以降ご説明する資料については、審議の際、参考にしていただくためのものです。

まず、「資料1 平成29年度以降の食器の購入状況について」ご説明いたします。

2ページをご覧ください。

平成29年度以降、過去5年間の食器の購入状況について記載しております。

カップと中皿、小皿の購入については破損等に伴う補充によるものとなっております。

箸については破損等に伴う補充によるもののほか、平成30年度に次年度から使用するアミハード箸を小学校用で10,000膳、中学校用で5,000膳購入しております。

一番下段には5年間の合計を記載しております。

カップは小学校用と中学校用合計で7,119個、中皿は3,763枚、小皿は3,198枚が破損等により入替されております。

箸は合計17,676膳となっておりますが、アミハード箸の更新に伴う購入分を除くと、2,676膳が破損等により入替したということになります。

説明は以上です。

#### ○委員長

食器購入状況について事務局から説明ありましたが、何かご質問等ありますでしょうか。

(質問なし)

次に、北海道内市町村の食事用具等一覧について、資料2により、事務局から説明願います。

#### ○対雁調理場長

「資料2 北海道内市町村の食事用具等一覧について」ご説明いたします。

資料は3ページから5ページになります。

道内共同調理場におけるスプーン、フォーク、箸の支給、持参の状況について記載しております。

5ページの下の方には単独校も含めた集計表を記載しております。

184調理場のうち、箸を支給している調理場は102調理場となっており、割合としては55%となっております。

この資料につきましては、箸について見ていただきたいのですが、事務局といたしましては、衛生面、例えば使用後の箸の管理などで心配されることもありますので、従前どおり支給と考えております。

説明は以上です。

#### ○委員長

事務局から説明がありましたが、質問等ありませんか。

(質問なし)

次に、北海道内共同調理場における箸の調査結果について、資料3により、事務局から説明願います。

#### ○対雁調理場長

「資料3 北海道内共同調理場における箸の調査結果について」ご説明いたします。

資料6ページをご覧ください。

箸を支給している、1,000食以上を提供している道内共同調理場、19調理場における箸の材質などについての調査結果になります。

樹脂系のうち、強化ナイロンを使用している調理場は、江別市のほかに帯広市や、北広島市など計10市町となっており、調査時点で最も多く使われている材質となっております。

説明は以上です。

#### ○委員長

事務局から説明がありましたが、質問等ありませんか。

(質問なし)

最後に、前回の江別市学校給食用食器検討委員会における審議経過等について、資料4により、事務局から説明願います。

#### ○対雁調理場長

「資料4 前回の江別市学校給食用食器検討委員会における審議経過等について」ご説明いたします。

資料の7ページをご覧ください。

前回の平成29年度の江別市学校給食用食器検討委員会での審議について、どのような審議が行われたのか、概要を記載したものです。

今回同様、樹脂製の箸の更新時期に合わせ開催しており、審議は箸について行っております。

内容についてご説明いたします。

まず、第1回目の委員会では、箸を支給している1,000食以上を提供している道内の共同調理場について、箸の材質について調査結果をもとに検討を行ないました。

1,000食以上としたのは、ある程度の規模ということで対象を区切ったものです。

第2回目の委員会では、道内の共同調理場が使用している、アミハード箸を含む5種類の樹脂系の箸について比較検討していただきました。

厚生労働省で定められた食品衛生法に基づく食品、添加物等の規格基準について合成樹脂製の器具、容器包装の規格のうち、一般規格と個別規格について比較検討しました。

また「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」に基づく安全データシートが公開されているか、これは使用されている化学物質が公開されているかどうかについてです。そのほか単価等について確認していただきました。

第3回目の委員会では、箸のサンプルを用意し、各委員に実際見て、触れていただき、使い勝手など確認し、比較検討していただきました。

第4回目の委員会では、樹脂系の箸の中で、他市町村での使用実績、先ほども申し上げましたとおり、厚生労働省で定められた、一般規格と個別規格について基準を満たしているもの、使用されているものにつき安全データシートにより公開されているか、子供達が使用するに当たり使いやすいか、などについて比較検討した結果、アミハード箸を選定するとの結論に至りました。

また、箸は給食センターで用意いたしますけれども、自宅から持参することも可能としました。

この結果について、平成29年11月14日付で、教育長に報告を行い、これを受けて、定例教育委員会において、平成29年11月22日付で、学校給食用食器の箸については「アミハード箸」が承認、選定され、令和元年度から使用を開始しております。

説明は以上です。

#### ○委員長

事務局から前回の検討委員会の流れについてお話しがありました。

今回も同じような形で進むのかなと思いますので、大体のイメージはつきましたでしょうか。

このような流れで今後検討を進めていくこととなりますので、よろしく願いいたします。

何か質問等ございますでしょうか。

(質問なし)

他になければ、以上で議事を終了いたします。

次に、次第7 その他 次回検討委員会の開催について、資料5により、事務局から説明願います。

### ○給食センター長

それでは、資料の8ページをご覧ください。今後の選定スケジュールについて記載しております。

まず初めに、令和4年度ですけれども、6月9日本日でございますが、第1回の食器検討委員会を開催しまして、ここで皆様に、進め方、各種食器導入調査結果、スケジュールなどをご報告しております。

大変スケジュールがタイトで申し訳ございませんが、7月には、第2回の食器検討委員会を開催いたしまして、事務局からサンプルの提示や、食器の材質比較表などをご報告し、皆さんに意見交換をしていただきたいと思いますと思っております。

この際に、実際サンプルをご用意いたしまして、実際触っていただいたり、見ていただいたり、その中で、様々な立場からご意見をいただいて、皆様の議論を深めていきたいと思っております。

それから8月には、第3回を予定しております。

こちらは、11月に食器具の選定に係る意見報告書の確定に向けまして、皆様と意見報告書の内容や文言等について、また様々なご立場からご意見をいただいて、より良い報告書をつくっていきたいと考えております。

ご意見のほど、よろしく願いいたします。9月には最後の第4回食器検討委員会を開催しまして、選定に係る報告書を確定したいと考えております。

非常に時間が短く、申し訳ございません、どうぞよろしく願いいたします。

11月には、早川委員長から教育長に、皆様にご議論いただいて確定しました食器具の選定に係る意見報告書の提出を予定しております。

なお、このスケジュールは現段階の予定でございますので、今後の進捗状況により開催日数が、増減することも想定されます。

どうぞご了承いただければと思います。

今日も含めまして、11月の報告書の提出まで、委員の皆様回数にわたりまして、当委員会にご出席いただいて、ご議論いただくなど、多大なご負担をおかけすることになります。

どうぞよろしく願いいたします。

続きまして、令和5年度ですけれども、9月から11月の間を目途に入札を行いまして、納品業者を決定し、その年度末の3月に箸の納品を予定しております。

令和6年度に、その納品された箸を小中学校にお配りしまして、4月から更新後の箸を使用していただきたいと思いますと考えて予定でございます。

説明は以上です。

### ○委員長

今の事務局から説明ありましたが、ご質問ございますでしょうか。

(鈴木委員から質問)

### ○鈴木委員

次回がもう既にサンプルが幾つか並んでいる状況で、開催ということだと思っておりますけれども、そのサンプルというところは、どなたがご用意というか、そのサンプルの中からしか私たちが意見できないのか、それとも、子どもの未来を考える会としては、前回も、子供たちのために、食

は文化なので、もちろんプラスチック、洗いやすいとか衛生的とかもあるのもわかるのですが、やっぱり9年間毎日使う箸ということで、できれば天然のもの、9年間毎日触るものなので、竹箸含め、木含め天然のもので検討したいというところで、ぜひサンプルも天然のものたくさん用意していただきたいなと思います。

○委員長

今、意見ございましたけれども、これについて事務局お願いしていいですか。

○対雁調理場長

まずサンプルですけど、道内で使われております、代表的なもののほか、今、鈴木委員がおっしゃっていただきましたけれども、天然素材のものからも候補になるものをお示しいただきまして、それも含めて、皆様に検討していただきたいと考えております。

○委員長

今の事務局からのお話しについては、それぞれよろしいでしょうか。

○給食センター長

補足させていただきます。

委員の皆さんがお考えになってるものやこういうものがないんじゃないかというご提案を、事務局に事前にご連絡いただければ、私どもの方でサンプルを準備したいと思います。どうぞよろしくをお願いします。

○委員長

よろしいでしょうか。

○鈴木委員

ありがとうございます。

○委員長

その他ありますでしょうか。

今日の検討委員会につきましては、今後の流れをまず知っていただくということ。それから、今までどのようにしてきたかという資料を見ていただくということになっているか、というふうに思います。

次回まで時間がございますので、それまでにまた資料の中身を熟読いただきまして、次回の検討委員会に臨んでいただければと思います。

よろしくお願いいたします。

それでは、特に質問となければ、これで終わりたいと思います。

以上をもちまして、第1回の江別市学校給食用食器検討委員会を終了いたします。

終了（15：40）